

◆ 幌延町 夏のおためし地域おこし協力隊事業の詳細スケジュール

【日程】令和元年8月16日（金）昼～19日（月）午前中 幌延町滞在

【集合】16日（金）午後2時、幌延町役場

【宿泊】問寒別地区のファームイン、移住促進住宅（男女別棟）

日程	内容	備考	
8月16日（金）	午後2時（集合）	幌延町役場 大会議室 ※ANA571便 12時20分稚内空港着は送迎あり	
	午後2時～	ホスピタリティ講習（幌延町役場大会議室）	担当：吉本平史氏
	午後6時	ウェルカムパーティー（問寒別生涯学習センター）	住民、現隊員、若手町職員参加
8月17日（土）	午前	牛の搾乳体験等（問寒別農家）	
	午後	問寒別地区盆踊り 準備	
	夕方	問寒別地区盆踊り 本番	
8月18日（日）	昼から	町内視察（現協力隊員らがガイド）	
8月19日（月）	午前	解散	

◆ 幌延町では、令和2年度地域おこし協力隊の新規隊員募集を予定しています。

幌延町は、北海道北部に位置する人口2300人余りの町です。夏は冷涼で緑に囲まれ、冬はあたり一面に雪が覆い尽くす銀世界となり、四季の移ろいを感じられます。基幹産業は酪農業で、西部は利尻礼文サロベツ国立公園があり、珍しい野鳥や花も多く、豊かな自然が町の自慢です。

近年、特に農村地域で人口減少と少子高齢化が進む大きな課題に直面しています。「伝統行事ができなくなった」「コミュニケーションが減った」などご近所同士で支え合う集落機能の低下です。交通や福祉など日常生活の困りごとも多く、町は集落維持機能の役割を果たす「集落支援センター」の設置を検討しています。センターの核となる人材育成のため、地域の暮らしを守ることに熱意をもち、様々な知識や経験がある隊員を幌延町は求めています。

今回初めての取組として行うおためし地域おこし協力隊事業は、本格的な活動を行う前に、幌延という町、住民、暮らしぶりを知ってもらい、採用希望者に意欲を高めてもらうのが目的です。ぜひ一度幌延に足を運び、都会では味わえない幌延の魅力を感じてください。

◆ 地域おこし協力隊員になった後の研修も充実しています！

地域・集落の暮らしを守るにはどうしたらよいか、住民の本音を引き出す会話の技術とは一。幌延町は、地域おこし協力隊員が上手に地域と付き合い、課題解決に向かっていけるよう人材育成に力を入れます。

その一環として、研修の担当講師に中小企業診断士・人財共育マスターの吉本平史氏を招きます。今回のおためし事業でも「ホスピタリティ講習」を担当していただきます。

講師経歴

吉本平史（よしもとひろし）氏



中小企業診断士、MBA、ホスピタリティコーディネーター、販路コーディネーター。1964年生まれ。1987年大学卒業後、(株)資生堂に入社。その後、住宅メーカー、生命保険会社で提案型営業、支店経営、人財採用・教育等に従事後、2004年、40歳で小樽商科大学大学院に入学の為退職。MBA（経営管理修士）取得。中小企業診断士試験を3ヶ月間の猛勉強の結果、初回受験で合格し2005年独立開業。自身の提案営業、マネジメント経験を活かした、わかりやすく実践的な、経営戦略・人財育成戦略・営業戦略の立案・推進をサポートしている。研修実績は、(株)資生堂はじめ大企業、中小企業、公的機関等で800回以上実施。中小企業のコンサル・販路開拓支援実績200社以上